

氏名	吉田俊之	部署	地域連携センター	職名	教授
研究分野	福祉経営学、ヘルスケアポリシー、ヘルスケアマネジメント、地域包括ケア				
学位	修士（経営学）、修士（保健学）				
学歴	2001年広島大学医学部保健学科、2003年広島大学大学院医学系研究科博士前期課程、2016年慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士前期課程				
経歴	2023年埼玉県立大学保健医療福祉学部・教授 2024年埼玉県立大学地域連携センター・教授				
所属学会（役職）	医療経済学会、法と経済学会、日本生活支援工学会（理事）				

【2024年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	介護現場の生産性向上の取組とは, カイゴのチカラ, No131	単著	なし	公益財団法人社会福祉振興・試験センター, 全76p (うち6-14)		吉田俊之	2024.8.1
2	地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業報告書（令和6年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金）	共著	なし	埼玉県立大学, 全248p		吉田俊之、山崎弘嗣、久保田圭祐、南拓磨	2025.3.31
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	関東信越地方における要介護認定率等の推移	共著	なし		地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業報告書, p67-81	吉田俊之、山崎弘嗣	2025.3.31
2	関東信越地方の市町村レベルについての社会参加と健康アウトカムの相関分析	共著	なし		地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業報告書, p82-100	吉田俊之、山崎弘嗣	2025.3.31
3	地域包括支援センターや地域ケア会議の体制整備状況と認定率に関する地域レベルの試行分析	共著	なし		地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業報告書, p101-109	吉田俊之、山崎弘嗣	2025.3.31
4	認知症総合支援の体制整備状況と新規要介護認定における軽度認定区分の割合に関する地域レベルの試行分析	共著	なし		地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業報告書, p110-119	吉田俊之、山崎弘嗣	2025.3.31
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						

（４）その他					
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	介護サービス事業所におけるICT利用の実態（従業員エンゲージメントとケア記録ソフト活用の関係）		研究討論会（7月期、慶應義塾大学大学院経営管理研究科　ヘルスケアマネジメント・イノベーション寄付講座）	○吉田俊之	2024.7
2	2040年における85歳以上自立期間の伸び率別にみた自治体の地域マネジメントの現状		研究討論会（12月期、慶應義塾大学大学院経営管理研究科　ヘルスケアマネジメント・イノベーション寄付講座）	○吉田俊之	2024.12
2．競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	令和6年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金	地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域包括ケアシステムの構築状況の把握と分析に係る調査研究事業		研究代表者	2024.6.12-2025.3.31
2	令和6年度厚生労働科学研究費（障害者政策総合研究事業）	障害者自立支援機器開発・利活用に携わる医療・福祉・工学分野の人材育成モデルの普及促進に資する研究		研究分担者	2024.4.1-2027.3.31
3．教育業績					
（１）講義					
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	地域理学療法学		1	地域理学療法の基礎となる社会的要因や背景の理解促進に重点を置いた。	
（２）演習					
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	地域理学療法学演習		1	ペイシェントジャーニーと地域理学療法のあり方の理解促進を目的とし、ケーススタディーを用いてグループワークを行った。	
2	IPW演習		15	指定の待機要員として従事し、途中参加の可能性に向け演習テキスト等々の理解を深めた。	
（３）実習					
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし				
（４）論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	該当なし		主指導	0名	副指導 0名
（５）その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	東京家政大学	2024.4.1-2024.9.12	科目責任者として、科目「福祉サービスの組織と経営」を全14コマ担当した。		
2	帝京科学大学　非常勤講師	2024.12.1-2024.12.31	科目担当者として、科目「生活支援技術Ⅵ（環境・福祉用具）」を2コマ担当した。		

4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	政経セミナー	田中昌史全国講演会	今後の医療DXに向けて準備・対応すべきこと	2024.4
2	令和6年度介護報酬改定に伴う最新動向に関するセミナー	株式会社最中屋 ATCエイジレスセンター	介護分野における生産性向上と介護テクノロジーの活用	2024.7
3	Training workshop on health and elderly care integration	アジア開発銀行 中華人民共和国	Aging technology	2024.7
4	令和6年度 第1回地域包括ケア推進都県協議会分科会	関東信越厚生局	データ分析を活用した地域マネジメントの強化	2024.9
5	市民フォーラム（地域包括ケア）共に支え合う社会を目指して	行田市	認知症になっても、誰でも活躍でき安心して暮らせる地域づくりのヒント	2025.1
6	オープンカレッジ講座「保健師交流会」	埼玉県立大学	リエイブルメントー本人が決める目標と意欲を引き出す動機づけ面談ー	2025.1
7	埼玉県立大学開学25周年記念シンポジウムー地域と共に生きる大学ー	埼玉県立大学	年を取っても家で暮らし続けるためには	2025.2
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	(一社) 日本生活支援工学会		理事	2024.6～2026.6
2	(一社) 日本生活支援工学会		代議員	2024.6～2026.6
3	厚生労働省事業「介護現場の働きやすい職場環境づくりに向けた経営の協働化・大規模化に調査研究」調査検討委員会（受託団体 PwC Japan合同会社）		委員	2024.10～2025.3
4	厚生労働省事業「社会福祉連携推進法人制度の活用の促進等に関する調査研究」事業検討委員会（受託団体 PwC Japan合同会社）		委員	2024.10～2025.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称			年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	産業支援	(一財) 医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研	地域包括ケアシステムの進化・推進に向けた市町村支援に関する受託研究	2024.10～2025.3
2	産業支援	民間企業（一般公開不可）	回復期病棟における患者データ共有・記録システムの導入が看護業務効率・業務負担および患者安全性に及ぼす影響に関する受託研究	2025.1～2026.3
3	地域貢献活動	越谷市	自治体等の地域課題取り組みの支援の一環として、越谷市の子ども家庭部及び総合政策部と本学地域連携センターの教職員、保健福祉学部の教員を構成員とした当該市の政策課題に関する意見交換会の開催と参加	2024.4-2025.3
4	地域貢献活動	日光市	自治体等の地域課題取り組みの支援の一環として、日光市市の高齢福祉課の職員、地域包括支援センターの職員、社会福祉協議会の職員等を対象に、地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域支援事業の課題特定と分析等を行う2日形式のワークショップの主催と参加	2024.11-2025.1
5	地域貢献活動	武蔵野市	自治体等の地域課題取り組みの支援の一環として、武蔵野市の高齢者支援課の職員、基幹型地域包括支援センターの職員を対象に、地域包括ケア「見える化」システムを活用した地域支援事業の課題特定と分析等を行う2日形式のワークショップの主催と参加	2024.4-2025.3
6	地域貢献活動	行田市	地域包括ケア・地域共生社会推進の一環として、行田市の高齢者支援課の職員から説明を受けた行田市の今後の認知症総合施策の考え方に対して、2040年の地域包括ケアシステムのあり方の観点から助言	2024.4-2025.3

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	地域連携委員会 委員長代理	2024.4～2025.3
2	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会 委員	2024.4～2025.3
3	全学的委員会及びセンター業務等	研究開発センター 兼務	2024.4～2025.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		